



# だより52号

2015年はお世話になりました

2016年もよろしく申し上げます

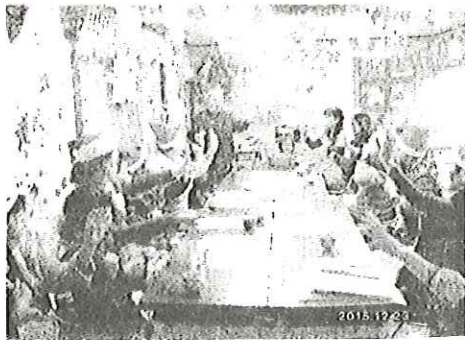
発行者 ボランティアグループ なの花

会長 森田 元治

発行所 792-0834 新居浜市中西 16-20

「やまね」Tel 0897 41-0104

発行日 2015. 12. 24



## クリスマス会

やまねのクリスマス会が12月23日16名の参加を得て楽しくひらかれました。

クリスマスの歌、ボケマス小唄、お手玉遊び、指や手の運動、漢字の読み取り、子どもの落語などで楽しみました。

恒例のビンゴゲームをしてクリスマス会を終わりました。



## 新田保育園のクリスマス会

12月24日新田保育園のクリスマスの催しに参加しました。

サンタクロスの服装に身をかため、園児にプレゼントして喜ばれました。

サンタについて園児からいろいろ質問を受けました。

最後は、サンタは北の寒い国に帰って行きました。「また来年も来てね」と園児から声がかかりました。

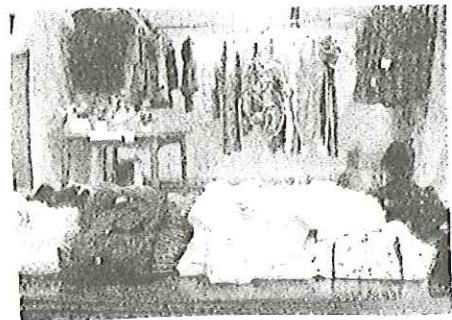
## 作品展

利用者、近くの協力者、高齢の方それぞれにボランティアが、それぞれ作品を持ち寄り展示、一部は販売しました。

作品は、クッション、ショール、ベスト、干支の猿の編みもの、それに絵手紙、編みかご、生花、陶磁器など80点の展示がありました。

作品を囲んでの雑談がとても楽しい様子でした。

いつもイベントのときにご支援、ご協力いただいている方々に感謝申し上げます。



## 山根保育園との交流

山根保育園からこしも搦きたてのお餅をいただきました。

園児さんがわざわざ高齢者サロンのやまねまで持ってきていただきました。やまねからは、手作りのクリスマスカードをお渡ししました。



## 新居浜市福祉大会

12月5日新居浜市福祉大会が文センで  
ありました。

福祉の向上に貢献された方の表彰、中高  
生の介護施設での実習の体験発表、それに  
笑いの講演がありました。

### 笑いの講演で心に残ったこと

吉本新喜劇では、笑った後、血液検査し  
たら免疫細胞が活性化していることが分か  
ったそうです。

そのうち病院に笑い専科という診療科が  
出来るかも知れないと笑いながらのはな  
し。

顔と顔を合わせて笑うようにすることで  
笑いの共感が生まれる。

楽しいな、嬉しいな、面白いなと思うこ  
とが脳を活性化するそうです。

自分の顔を見たら誉めて上げる。「きれい  
きれい、いいな」と声を出して。

笑い方には、心で笑う、脳で笑う、顔で  
笑う、また見る笑い、聞く笑いもあります。

やまねで毎月1回開催している“健康笑  
いヨガ”には、こんなことを採り入れなが  
ら行っています。

1月のヨガは1月19日の10時～11  
時ときです。

ご参加をお待ちしております。



## 無届けの介護施設

12月NHKで無届け介護施設のこ  
とを報道していました。

NHKに調べでは、全国に1941施  
設あるそうです。

介護を必要とする人は2015年7月で  
614万人。

なぜ無届け介護施設が出来るのか。  
それは、施設に入りたくても入れない人  
がいるからです。とくに特養ホームは不  
足しています。

「不足しているから造ればいいではない  
か」というとそうはいかないのが、今の  
介護保険制度です。

介護を必要とする高齢者の増加に、介  
護保険制度が対応出来ていないからで  
す。

ある例では、夫は認知症と病院にかか  
っている、ホームに入るのに5年待ちと  
言われた。一人では見れないので仕方な  
く無届けハウスに入った。二人がホーム  
に入ることになれば夫婦の年金では足り  
ないということです。

無届け介護施設は、サービスの不備、  
安全性の問題などの影の部分が潜んでい  
ます。それでも無届け施設を利用せざる  
を得ない実態があります。

新居浜では、そういう施設があるとは  
耳にしていますが、都会ではいくつも  
出来ているということです。

## アルミ缶・プルタブの

### 寄贈に感謝

みなさんからのアルミ缶やプルタブの  
寄贈に感謝申し上げます。

自治会、障がい者団体、ボランティアグ  
ループ、学校それに一般市民の方から  
いただきました。ありがとうございました。